

ホームと家族を結ぶ

おとすれ 149号

社会福祉法人 任運社 特別養護老人ホーム 任運荘

〒879-6601 大分県豊後大野市緒方町馬場 796 番地 1

事務室：0974(42)2338 寮母室：0974(42)3322

任運社総合相談支援センター 0974(42)4211

任運荘ホームヘルプステーション 0974(42)3351

※ 任運社内では介護職を『寮母』と呼びます

F A X：0974(42)4187

E-mail：info@ninun.or.jp 編集・製版・発行

<http://ninun.or.jp>

任運荘広報委員会

平成29年度 任運社 入社式

4月3日(月)10時

より、社会福祉法人任運社の入社式がデイサービスセンターなごみ塾のホールで行われました。

平成28年12月以降に採用された3名と平成29年度に採用された2名の合計5名が紹介され、左記の通り配属となりました。

【任運荘】

看護職 若林 貴代

【騰々舎】

寮母職 古澤 彩華
後藤 洋子

【なごみ塾】

事務職 藤本 美里

【リネン関係】

後藤 歩実

入社式挨拶

任運社理事長 廣本賢郎

今年入社された皆さんは、職業人として社会のありようを経験してきた人ばかりです。その中で任運社を選んで下さり心から感謝します。

任運社は、施設で生活をされている利用者、地域の皆様を含めると数百人以上の



平成29年度 入社の職員です。



廣本理事長歓迎挨拶

方々と関わりがあります。その方々にサービスを提供するという目的で我々はここに集っております。地域の皆様に貢献するという一つの目的でつながっています。その、サービスを提供するために、決して忘れてはならないものがあります。「笑顔です」。心からの笑顔を利用者は期待しています。みなさんの笑顔を絶やさないようにここに居る私を始め、先輩諸氏、全員が心がけております。

私達も努力していきますので、皆さんも頑張ってください。

利用者 歓迎挨拶

任運荘 衛藤 文子氏

新しく入社された皆さん、おめでとうございます。不安でいっぱいだと思いますが自信を持って私たちの手助けをお願いします。



歓迎の挨拶をする任運荘利用者を代表して衛藤文子さん

騰々舎 甲斐 修氏

今回ご縁があつて任運社に入社された皆さんを心から歓迎いたします。最初は緊張の連続だと思いますが、1日も早く慣れてくれることを期待しております。

一緒に頑張りましょう。



騰々舎利用者代表の甲斐修さん

新人職員代表挨拶

任運社看護職 若林 貴代

私は、今年の1月から任運荘で働いておりますが、その中で感じた事があります。それは、職員の皆さんがいつも元気で明るく、何事にも真剣に取り組んでいくことです。その姿を目にする度に、私も看護師になったばかりの時を思い出して、初心に返って1日でも早く先輩方のように動けるよう頑張ります。利用者の皆さんの体調管理に関わり、寄り添い援助し、この任運荘の中で自分も成長しつつ、皆さんが安心して穏やかに生活が送れますように一緒に過ごしていきたいと思っております。



続いて4月1日付、人事異動が発表されました。任運荘の関係者は次のとおりです。

【任運社本部事務局】

(新設)

廣本 賢郎

【総合施設長】

藤本いつ子

【事務局長】

【任運荘】

吉野 明子

【任運荘施設長】

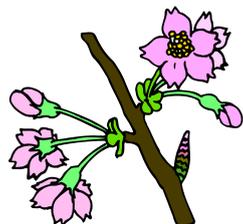
【任運荘へ】

宮崎 正規 【相談員】

【任運荘より】

工藤 和幸

【騰々舎相談支援員】



就任の挨拶

任運荘施設長 吉野 明子

今年度、大役を命ぜられ、私の目の前は何も見えておりません。しかし、立ち止まりそうになつたときに戒めながらも背中を押して下さる廣本理事長、藤本事務局長がおります。職員は利用者本位という同じ目標、志を持って一緒に歩んでいます。とても心強い仲間です。そして何よりも利用者の皆さんです。お声がけしても返す事も自分の体を動かす事も出来ない方が多く生活されています。しかし、全身で私達のお世話の方法が間違っている時は間違っている、正しい時は正しいと教えて下さいます。そのかすかな訴えを聞き逃さないように、皆さんが長生きして良かったと思える施設を今後目指してまいります。ご指導よろしくお願いいたします。

お花見ドライブ チューリップ見物

今年寒い日が続いた為、桜の開花が例年よりおくれました。10日を過ぎる頃には満開となり、今年も利用者の皆さんが心待ちにしている原尻の滝周辺のチューリップ見物を行いました。

4月13日(木)に佐藤亀代さん、後藤千代子さんが出かけました。車から降り、チューリップが見えると、二人ともにこやかな表情をされていました。桜も満開で、「今が一番きれいでいいですね。」と声をかけると「はい、はい。」と佐藤亀代さんは元気よく返事をされました。後藤千代子さんが、「イチゴが食べた

い。」と言われたので、大きなイチゴを購入し、休憩所で「おいしい。」笑顔で召しあげられました。

106歳の佐藤亀代さんは職員の心配をよそに、チューリップソフトをあっという間に食べました。



イチゴを頬張る
後藤千代子さん(上)
後藤ユキエさん、小野春子さん

佐藤亀代さん、後藤千代子さん(上)
久しぶりのドライブを満喫する小野春子さん(下)

4月15日(土)は午前、午後と二組が出かけました。午前は、後藤ユキエさんと小野春子さんです。チューリップは満開で本当にきれいな景色が広がっていました。後藤ユキエさんは観光客に「こんにちは。」と声を掛けられ、チューリップ畑では終始笑顔のお二人でした。チューリップ畑をひとまわりした後、チューリップソフトを食べ、小野春子さんは買い物をしました。



水車の前で
古庄信子さんと三代キミヨさん

古庄信子さん
原尻地区を眺める



午後からは、古庄信子さんと三代キミヨさんが出かけました。二人とも原尻地区にご自宅があるので、車から降り、景色を懐かしそうに見ていました。古庄信子さんに、「家はこちらの方向ですか。」と職員が話しかけると何回もうなずいていました。三代キミヨさんも目を開けたり閉じたりしながらですが、家の方向を眺めていました。お二人の笑顔に私たちも嬉しくなりました。

(担当・宮崎 正規)

第8回 国中学生ふれあい交流会 (ファイル)開催

3月20日(月)、愛媛県八幡浜市と三崎町より中学生が来荘し『ふれあい交流会』が行われました。

- ・ 八中いのちを伝え隊 (八代中学校 9名)
- ・ 真穴中のち輝き隊 (真中学校 15名)
- ・ 三中しあわせ運び隊 (三崎中学校 8名)
- ・ いのちに感謝し隊 (青石中学校 1名)
- ・ 引率の先生方 (日土小学校 1名)

【6名】

お世話して下さる国東町の藤原さんと長崎県の田中先生と併せて42名の方々が来荘しました。

この日、肌寒い小雨の天気でしたが中学生の明るい笑顔と歌声で、なごみ塾ホールは春の陽気となりました。まず司会者が前に出て「井上達成こと『たつつん』です。石崎久美子こと『くみちゃん』です。」とハキハキと自己紹介がありました。中学生も先生方にも名札には親しみやすい“愛称”が書かれました。利用者の名札には名前プラス年齢です。年齢も、今や自慢の一つです。

最初に「花」「春が来た」を歌いました。中学生たちは一人ひとりの利用者の間に座って利用者の目線になり歌詞本を一緒に見ながら歌いました。「先生のギターの音がいいね」と言われる方や「私の孫にそっくりな子がおるんよ」と目に涙を溜めて見ているのは三上マサさん。衛藤キヨさん、後藤タケさんは元気な声で楽しそうに歌っていました。志賀フキエさんは歌詞本より中学生の顔ばかり目を細めて見ておりました。童謡を5曲歌ったあとは学校紹介のコーナーです。

まず、八中いのち伝え隊は「校訓の一つ「誠実」さを皆さんに伝えます」と応援歌を披露してくれました。元気をいただき気合が入りました。続いて三中しあわせ運び隊の生徒です。「三崎町の美しい景色が自慢です」と言い朝日、夕日、漁り火の写真を大きくかざしてくれました。美しい写真に「おおっ」と感激の声があがりました。最後に真穴中のいのち輝き隊の皆さんです。地元の特産物の真



中学生と歌を歌う吉野秀子さん



お話しをする濱嶋伊津美さんです



2017/3/20



←歌に聞き入る首藤隆光さん(左写真)と中学生と高山つよしさん(上写真)

穴みかんの美味しい秘密と座敷雛の紹介でした。そして、ソーマン流しや自分達で作った『いかだレース』など、四国ならではの珍しいものばかりです。続いて『元気ソングタイム』では、楽しく体を動かして歌いました。

次に『芸達者登場』のコーナーでは、ダンスやマジック、バレーボールのジャグリングなど披露してくれました。

そして、なごみ塾羽田野所長作成の【8年の軌跡】のビデオ放映がありました。

懐かしい映像に目頭があつくなりました。

『お話タイム』では中学生が利用者の前で同じ目線で自己紹介をしたり、利用者の話を聞いたり、8年間変わらない光景です。田中先生は島崎藤村作詞の「惜別の歌」を披露し、最後に皆さんでこの交流のテーマソング「あの場所で」を8年間の思いを込めて歌いました。

八代中・真穴中・三崎中の皆さんと引率の先生方、長崎県の田中先生、国東の藤原様、楽しいふれあいの機会を永いあいだありがとうございます。

(担当・森 園美)



楽しそうな首藤トシ子さんです



手拍子する板井タキキさんと柴田フサ子さん

村上昌子さん(右)先生とお話しをする柿原幸夫さん(写真上)



つぶやき

嶺 八千代さん

夕食時、
「おかわり下さい」と嶺氏。
滅多にない事なので皆で驚いてると、
「ご飯くれたら歌をうとーちゃん」と
につこり。

佐藤 亀代さん

日光浴をしながらのお茶会にて、
青い空を見上げての一言。
「ほおー、青いだけじゃ!」
確かに・・・。

後藤 タケさん

ここでの生活についてどうですか・・・?
とお聞きすると
「1に介護 2に薬 !」
介護がいいから薬がよくききます。」
後藤さん、ありがとうございます

後藤 ユキエさん

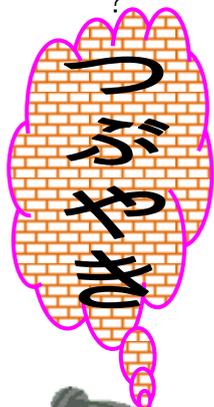
日光浴をしながらのお茶会にて、
テーブルをさわりながら、
「ぬくいのでさわわりよ。」と
皆に言う。差し上げたタオルを持って、
「半分やるわ。」との言葉に皆から笑
いがあがる。

古澤 マチコさん

誕生日の日に、
「おめでとうございます。」と、
声を掛けると、
「たった、八十歳!」と笑う。

首藤 文彦さん

くしゃみがでたので、寒いのか
心配すると、
「ちがう、くしょんが出たんで
と笑う。」



板井 タキコさん

「あんた、どこ行つちよんたんな」と
言うので、掃除をしていたという
「そら、ひどかったな」と言う。また行っ
て来ますとそばを離れようとする
「あんた、こけなんなえ」と心配してく

五嶋 ナルコさん

廣瀬神社に行く日
「いいですね。私は留守番です」と
いうと

「あんた、むげねえな」と
言ってくれる。
帰ってきても感想を聞くと
「昔とかわつちよった」と
笑顔で答えられる。

古庄 ヨシ子さん

ここでの生活について
「何か希望はないですか」と聞くと
「あんなあ、欲をいうとなあ、又、
娯楽の里に行きたいです。いつでも
機会があったらでいいです。」
「あと、戸外を引っ張ってもらいた
いです。寮母さんにあまゆるばかりで
すいません。」
古庄さん、あまえてくださいね。

佐藤 シズ子さん

「お熱はかりますよ」と
体温計をみせると
「お世話になります」と
笑顔で答えてくれました

